

アトピー肌の人が開発した、なで洗い専用ボディタオル

nadeco.

こすりすぎ、洗いすぎによる肌荒れを防ぐ。
“なで洗い”するだけで、優しく汚れが落ちる、新感覚ボディタオル。

2023年3月
新発売



Body towel for stroking and washing
developed by people with sensitive skin.



nadeco.

肌荒れや乾燥によるゴワゴワ肌を“つるすべ”に

nadeco.は、肌のバリア機能を維持したまま、優しく汚れを落とすボディタオルです

Point.1

石鹸不要。身体の汚れ、
皮脂古い角質を落とす。
優しい洗い心地。

Point.2

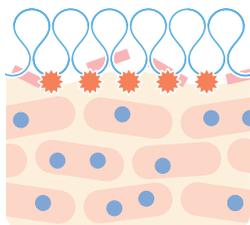
レーヨンを何層にも
重ね、叶えた
柔らかさと弾力性。

Point.3

オイリー肌・乾燥肌など
肌トラブルの原因問わず
使用可能。

“なでる”だけで、汚れ・皮脂・角質を落とすので、肌本来のバリア機能を傷つけず、身体を洗うことができます。

皮膚に対して点で力をかけて落とすため、刺激となりやすい。
皮脂膜を傷つけ、バリア機能を壊す原因に。

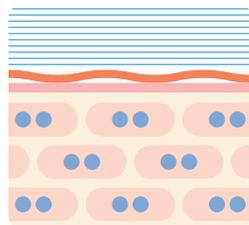


必要以上の強い力で
洗ってしまう

バリア
機能を
破壊

一般的なボディタオルの断面

平織なので、肌表面全体に力が分散し、刺激が緩和。
バリア機能を維持したまま汚れを落とせる。

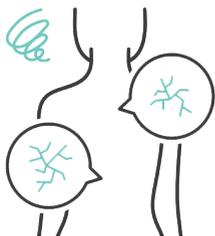


適切に力が分散する

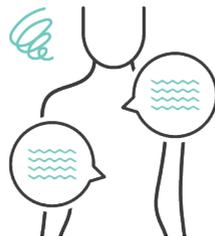
バリア
機能を
保持

nadeco. の断面

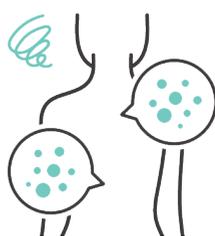
こんなお悩み肌に、nadeco. は応えます！



背中や首などの乾燥



アトピーやニキビなどの肌トラブル



肌のざらつきやゴワゴワ

タオルに水を含ませながら、なでて洗うだけ。 簡単お手入れで、つるすべ肌へ。

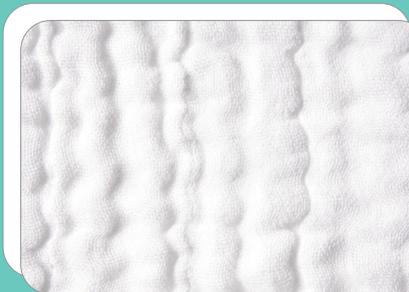
ゴワゴワ肌やガサガサ、肌トラブルの原因は、過剰な洗浄とこすり過ぎ。
石鹸を使わなくても、きちんと汚れを落とすnadeco.は、肌に負担をかけないケアをおすすめしています。

nadeco. の使い方

Step. 1

タオルによく水を含ませます。
石鹸は不要です。

タオルに水をよく含ませて洗う準備を整えます。
石鹸は基本的に不要です。(石鹸をつけてお使いいただくこともできます。泡立ちはしませんが、スルッとした使い心地で、なで洗えます。)



Step. 2

体を優しくなでながら洗います。

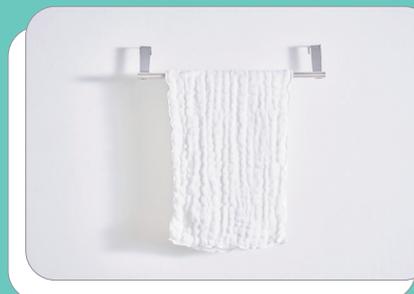
水を含ませたら、なでるようにタオルで身体を洗います。なでるだけでお肌の汚れを取りますので、強い力は不要です。沐浴のように、湯船の中で、なで洗うのもおすすめです。



Step. 3

タオルをよく洗い、干しておきます。

なで洗いが終わったら、水ですすぎ、乾燥しているところでよく乾かしておきます。(洗濯機で洗うこともできます。)



性別、年齢、肌質を問わず、 誰でも取り入れられる、**なで洗い習慣。**

User's Voice



30代 女性

背中の一部が乾燥し、肌が荒れてしまうのがずっと気になっていました。今までは、保湿クリームを塗って対応しておりましたが、改善せず。しかし、このボディタオルでなで洗いを始めてからは、徐々に肌の乾燥が改善してきました。背中以外にも、気になる首のざらつきなどもしっかりとることができ、とても驚いています。

特に冬は乾燥による肌トラブルで悩んでいたのですが、こちらの商品を使ったことにより、肌トラブルの原因が解決しました。石鹸を使わずに身体を洗うことによって、こんなに違うのかと認識でき、もう手放せなくなっております。出張にも携帯必須です。



40代 男性



nadeco.



プレーンタイプ 880円(税込968円)



備長炭入りタイプ 1,000円(税込1,100円)

1956年創業の老舗ふきんメーカー(株)白雪は、ふきんで開発した蚊帳生地の柔らかな使い心地に注目。アトピー性皮膚炎に悩んでいた開発者が、「摩擦が少なく汚れを落とす蚊帳生地でボディタオルを作れば、素肌に優しいものができるはずだ。」と確信し、nadecoを開発。どんな方でも使っていただける使い心地を実現しました。

